

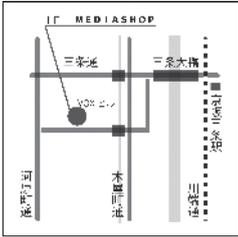
ワークショップ  
WORKSHOP  
トーク  
TALK  
リスニング  
LISTENING

# 電子音楽の スタディーズ

有馬純寿 ARIMA Sumihisa 川崎弘二 KAWASAKI Koji 檜垣智也 HIGAKI Tomonari

電子音楽とは何か? シュトックハウゼンのような現代音楽における電子音楽、あるいはテクノ、エレクトロニカ、ライブ・エレクトロニクス、コンピュータ・ミュージック、メディア・アートにおける音の要素、Perfumeのようなテクノ・ポップなどなど、いわゆる多彩な「ジャンル」が想起される。現在流通する音楽がコンピュータをベースとした録音再生技術や電気/電子的増幅というテクノロジーに支えられていることを考えると、今や電子音楽とは透明化した上であまねく遍在する亡霊的存在であり、電子音楽を一言で捉えることはもはや不可能である。これは電子音楽が曖昧な存在と化したことを示しているのではなく、あらゆる領域と接続可能な、極めてフレキシビリティの高いマルチプリシティを獲得したプラットフォームであることの証左なのではないだろうか。こうした現状を踏まえ、現代音楽分野の電子音楽を中心とした過去から未来に亘るパースペクティブを、ワークショップ/トーク/リスニングの3つを柱にさまざまな切り口からスタディ(勉強、研究、考察、調査、観察、検討……)してみたい。中心的なテーマとして本シリーズは電子音楽をキーワードに掲げているものの、それは「音楽」そのものを「スタディ」することになるものと考えている。

2013年4月~2014年3月 毎月最終土曜日(例外あります)



開始:18時30分 (2014年1月のみ15時開始)  
場所:MEDIA SHOP(京都)  
入場料:1,000円 学生500円 10回通し券5,000円

MEDIA SHOP  
GALLERY YABOOKS

京都市中京区河原町三条下る一筋目衆入る大黒町44 VOXビル1F

お問い合わせ・ご予約  
090-8208-9291(川崎)  
ks-koji@nifty.com

- I. 4月27日(土) T L  
楽器とエレクトロニクス  
—シュトックハウゼンからライブ・エレクトロニクスまで—
- II. 5月25日(土) T L  
武満徹の電子音楽  
—雑誌「アルテス」同名連載、作品上演付きレクチャー—
- III. 6月29日(土) W ゲスト:能美亮士  
オープンリールによる電子音楽制作ワークショップ  
—テープによるコラージュ、ループなどの技法を体験する—
- IV. 7月27日(土) T L  
電子音楽におけるノイズ  
—ミュージック・コンクレートやクセナキス、ノイズ・ミュージックまで—
- V. 9月28日(土) T  
アメリカ実験音楽における電子音楽  
—柿沼敏江氏を迎えて—
- VI. 10月26日(土) T L  
ことばと電子音楽 ゲスト:松井茂(詩人)
- VII. 12月1日(日) W 最終土曜日ではありません!  
ワークショップ「電子音楽を分析する」
- VIII. 2014年1月25日(土) L 15時スタート!  
電子音楽のマラソン・リスニング
- IX. 2月22日(土) T L  
シンセサイザーを再考する
- X. 3月29日(土) T  
電子音楽の最近の動向~海外を中心に

2013.05.18 改訂

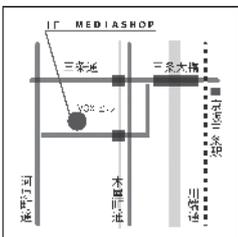
ワークショップ  
WORKSHOP  
トーク  
TALK  
リスニング  
LISTENING

# 電子音楽の スタディーズ

有馬純寿 ARIMA Sumihisa 川崎弘二 KAWASAKI Koji 檜垣智也 HIGAKI Tomonari

電子音楽とは何か? シュトックハウゼンのような現代音楽における電子音楽、あるいはテクノ、エレクトロニカ、ライブ・エレクトロニクス、コンピュータ・ミュージック、メディア・アートにおける音の要素、Perfumeのようなテクノ・ポップなどなど、いわゆる多彩な「ジャンル」が想起される。現在流通する音楽がコンピュータをベースとした録音再生技術や電気/電子的増幅というテクノロジーに支えられていることを考えると、今や電子音楽とは透明化した上であまねく遍在する亡霊的存在であり、電子音楽を一言で捉えることはもはや不可能である。これは電子音楽が曖昧な存在と化したことを示しているのではなく、あらゆる領域と接続可能な、極めてフレキシビリティの高いマルチプリシティを獲得したプラットフォームであることの証左なのではないだろうか。こうした現状を踏まえ、現代音楽分野の電子音楽を中心とした過去から未来に亘るパースペクティブを、ワークショップ/トーク/リスニングの3つを柱にさまざまな切り口からスタディ(勉強、研究、考察、調査、観察、検討……)してみたい。中心的なテーマとして本シリーズは電子音楽をキーワードに掲げているものの、それは「音楽」そのものを「スタディ」することになるものと考えている。

2013年4月~2014年3月 毎月最終土曜日(例外あります)



開始:18時30分 (2014年1月のみ15時開始)  
場所:MEDIA SHOP(京都)  
入場料:1,000円 学生500円 10回通し券5,000円

MEDIA SHOP  
GALLERY YABOOKS

京都市中京区河原町三条下る一筋目衆入る大黒町44 VOXビル1F

お問い合わせ・ご予約  
090-8208-9291(川崎)  
ks-koji@nifty.com

- I. 4月27日(土) T L  
楽器とエレクトロニクス  
—シュトックハウゼンからライブ・エレクトロニクスまで—
- II. 5月25日(土) T L  
武満徹の電子音楽  
—雑誌「アルテス」同名連載、作品上演付きレクチャー—
- III. 6月29日(土) W ゲスト:能美亮士  
オープンリールによる電子音楽制作ワークショップ  
—テープによるコラージュ、ループなどの技法を体験する—
- IV. 7月27日(土) T L  
電子音楽におけるノイズ  
—ミュージック・コンクレートやクセナキス、ノイズ・ミュージックまで—
- V. 9月28日(土) T  
アメリカ実験音楽における電子音楽  
—柿沼敏江氏を迎えて—
- VI. 10月26日(土) T L  
ことばと電子音楽 ゲスト:松井茂(詩人)
- VII. 12月1日(日) W 最終土曜日ではありません!  
ワークショップ「電子音楽を分析する」
- VIII. 2014年1月25日(土) L 15時スタート!  
電子音楽のマラソン・リスニング
- IX. 2月22日(土) T L  
シンセサイザーを再考する
- X. 3月29日(土) T  
電子音楽の最近の動向~海外を中心に

2013.05.18 改訂